

## 平成 26 年度までの目標達成のための取組状況

取組項目	実施年度	内容・効果	平成 21 年度以降の取組状況	評価
院内保育所の設置と民間業者への委託 (総務課)	H21 年度	経費削減効果や、人事管理(欠員補充等含む)、健康管理、勤務体制管理等に係る負担軽減効果が見込まれる。	H21. 10. 1 院内保育所「あいあい保育園」開所 プロポーザル方式により民間業者に委託運営を実施 【対象児】 0 歳から満 3 歳まで (未就学児は一時預かりのみ) 【定員】 23 名/日 (H24 年 7 月定員増 15→23 名) 【保育時間】 基本保育・一時預かり 7:30~19:00 (月~土) 夜間保育 15:30~翌 8:00 (火・木)	完了  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">評価 A</div>
クレジットカード決済の導入 (医事課)	H20 年度~	年間 10%の利用を見込み、患者サービス及び収納率の向上を図る。	平成 21 年 3 月から実施 H21 : 5,853 件 利用率 9.5% H22 : 7,785 件 利用率 10.0% H23 : 9,190 件 利用率 10.8% H24 : 10,138 件 利用率 10.2% H25 : 11,060 件 利用率 11.6% <u>H26 : 12,106 件 利用率 14.1%</u>	完了  <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; text-align: center;">評価 A</div>
経営体制の強化を検討 (総務課)	H21~ 22 年度	地域の基幹的急性期病院としての機能を維持し、市民に質の高い適切な医療を安定して提供する体制を確保するため、地方公営企業法全部適用等による経営体制の強化を検討する。	H21 : 庁内検討 計 5 回開催 先進病院視察 H22 : 静岡市立病院経営形態最適化検討会設置 3 回実施 (構成員 : 学識経験者、公認会計士、医師会代表、市民代表) 結論 : 「地方公営企業法の全部適用が相応しい。」 理由 : 管理者が設置され一定の権限が付与されるため、自主・自立的運営、柔軟で効率的な経営、環境変化に迅速・適格に対応した経営が、一部適用よりも可能となる。 H24 : 移行は延期となり、最適な経営形態について再検討することとなった。(H24 年 2 月議会答弁) H25 : 9 月議会に地方独立行政法人が最適であるとの「経営形態見直し方針(案)」を報告し、10~11 月のパブリックコメント実施を経て、12 月に地方独立行政法人(非公務員型)への移行方針が決定した。 清水病院は平成 30 年代半ばの移行を目指すこととなった。	完了

				評価 A
取組項目	実施年度	内容・効果	平成 21 年度以降の取り組み状況	評価
D P C 実施 (施設課、医事課)	H21 年度～	標準化した医療の提供、費用の分析等により、コストの削減及び増収が期待できる。 また、D P C 実施後の各種分析により採用薬品の見直しを図る。	<p>H21 年 7 月から D P C 対象病院となる。 院内委員会を中心に、コーディングや診療内容の分析、検討、各科へのフィードバックなどを行っている。</p> <p>【DPC と従来の出来高比較】 H21 : 158 百万円 (5.4%) 増 H22 : 342 百万円 (7.8%) 増 H23 : 329 百万円 (7.3%) 増 H24 : 347 百万円 (7.4%) 増 H25 : 368 百万円 (8.2%) 増 <u>H26 : 288 百万円 (6.4%) 増</u></p> <p>【後発医薬品の採用数】 H21:133 品目 (1,506 品目中 8.8%)H22:150 品目 (1,516 品目中 9.9%) H23:172 品目 (1,558 品目中 10.8%)H24:189 品目 (1,584 品目中 11.9%) H25:213 品目 (1,614 品目中 13.2%)<u>H26:249 品目 (1,662 品目中 14.98 %)</u> H21～H26 の総削減額 : <u>85,964,607 円</u></p>	<p><b>完了</b></p> <p><u>※後発医薬品の採用については継続実施</u></p>
S P D 導入の適否 の検討 (施設課)	H22 年度	情報の一元化、診療材料費の節減及び管理コストの低減を図る。	導入経費を試算した結果、委託業者に支払う年間経費が、S P D 導入により削減される人件費を上回り、さらに初期投資も相当額に及ぶことから現状においては導入を見送ることとした。(平成 22 年度) (先進病院の導入実態調査を行い、導入適否を検討)	<p><b>継続</b></p>

評価  
A

評価  
B

<p>静岡病院との事業 共同化の推進 (施設課)</p>	<p>H21 年度～</p>	<p>○薬品を共同購入することによりコストメリットを出す(継続)。 ○診療材料についても共同購入を推進する(H21年度～)。 ○委託事業一本化の検討・推進を図る(平成21年度～)。</p>	<p><b>【薬品の共同購入】</b>  H21：263品目(交渉品目上位500品目中)約 412万円減額  H22：128品目(交渉品目上位300品目中)約 908万円減額  H23：133品目(交渉品目上位250品目中)約 693万円減額  H24：139品目(交渉品目上位352品目中)約 1,310万円減額  H25：261品目(全947品目中) 約 524万円減額  <u>H26：155品目(交渉品目上位350品目中)約 598万円減額</u></p> <p><b>【診療材料の共同購入】</b>  H23：1,158品目 H24：1,210品目 H25：1,208品目 <u>H26：531品目</u></p> <p><b>【委託業務の共同化】</b>  H21：委託3業務 H22：委託4業務  H23：委託9業務 他2業務 約68万円削減  H24：委託14業務 約57万円削減  H25：委託13業務 約51万円削減  <u>H26：委託13業務 約63万円削減</u></p>	<p><b>完了</b></p> <p>※平成28年度 静岡病院の地方独立 行政法人化に伴い共 同実施は終了</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin-left: auto; margin-right: auto; text-align: center;"> <p>評価 A</p> </div>
<p>取組項目</p>	<p>実施年度</p>	<p>内容・効果</p>	<p>2 平成21年度以降の取り組み状況</p>	<p>評価</p>
<p>医療機器購入につ いての精査、選定 (施設課)</p>	<p>H21 年度～</p>	<p>委員会等で精査、選定することで、より費用便益に優れた必要度の高い機器の購入ができ、投資的経費の効率的な運用に繋がる。</p>	<p>医療機器購入の選定は、複数メーカーから性能、価格等を比較検討し、病院長による診療科長とのヒアリングを経た後、最終的に病院内の決定機関である医療機器購入委員会(委員長：院長 委員：18名)に諮り決定している。</p>	<p><b>継続</b></p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 100px; margin-left: auto; margin-right: auto; text-align: center;"> <p>評価 A</p> </div>

医療スタッフの安定的な確保 (総務課)	H21年度～	「医療職員雇用戦略プラン」を着実に実施し、「ICU整備」「7対1看護体制確保」「病棟薬剤師の配置」の実現に必要な医療スタッフを確保し、医療機能の充実を図る。	<p><b>【医師負担軽減と処遇改善】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度 応援医師（延900人以上）及び救急業務従事者等の派遣確保（2→3人）</li> <li>平成21年4月から「初任給調整手当」を創設（H21年4月）</li> </ul> <p><b>【看護師確保】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>年度途中における採用試験の実施 H21：3回、H22：6回、H23：5回、H24：5回 H25：9回、<b>H26：6回</b></li> <li>院内保育所の設置等により確保及び離職防止</li> <li>退職看護師への声かけ</li> <li>看護師を対象とした合同就職説明会に参加（<b>H26：3回</b>）</li> <li>県内・外の看護学校等への就職説明（<b>H26：4校</b>）</li> <li>看護師募集ポスター・パンフレットのリニューアル</li> <li>看護師情報サイト及び新聞掲載による募集、情報発信（<b>H26：12回</b>）</li> </ul> <p><b>【その他】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大学医局への積極的な働きかけ（<b>H26：訪問10回</b>）</li> <li>民間人材斡旋会社への依頼（<b>H26：4社</b>）</li> <li>医大生・研修医を対象とした合同説明会へのブース出展（<b>H26：5回</b>）</li> <li>ホームページのリニューアルを実施（H24）</li> <li>病院見学会の実施</li> <li><b>・医師教育研修制度の開始（H26年10月から）</b></li> </ul> <p><b>【病床利用率】</b></p> <p>H21：78.2% H22：80.6% H23：80.3% H24：76.7% H25：73.7% H26（9月末現在）：67.5% <b>H26：69.4%</b></p>	継続																							
	<p>職員数（ ）は後期研修医 内数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>医師数</th> <th>看護師数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H21.4.1</td> <td>66(16)</td> <td>330</td> </tr> <tr> <td>H22.4.1</td> <td>69(14)</td> <td>336</td> </tr> <tr> <td>H23.4.1</td> <td>70(10)</td> <td>332</td> </tr> <tr> <td>H24.4.1</td> <td>72(14)</td> <td>333</td> </tr> <tr> <td>H25.4.1</td> <td>71(17)</td> <td>324</td> </tr> <tr> <td>H26.4.1</td> <td>71(12)</td> <td>314</td> </tr> <tr> <td><b>H27.4.1</b></td> <td><b>67(10)</b></td> <td><b>320</b></td> </tr> </tbody> </table>			医師数	看護師数	H21.4.1	66(16)	330	H22.4.1	69(14)	336	H23.4.1	70(10)	332	H24.4.1	72(14)	333	H25.4.1	71(17)	324	H26.4.1	71(12)	314	<b>H27.4.1</b>	<b>67(10)</b>	<b>320</b>	
	医師数	看護師数																									
H21.4.1	66(16)	330																									
H22.4.1	69(14)	336																									
H23.4.1	70(10)	332																									
H24.4.1	72(14)	333																									
H25.4.1	71(17)	324																									
H26.4.1	71(12)	314																									
<b>H27.4.1</b>	<b>67(10)</b>	<b>320</b>																									

評価  
B

取組項目	実施年度	内容・効果	平成21年度以降の取り組み状況	評価
------	------	-------	-----------------	----

未収金対策 (医事課)	H20 年度	徴収員 3 名で滞納診療費等の抑制を図るとともに、新たな収納案内・収納方法の導入により、患者サービスの向上と収納率の向上（未収金残高の減少）を図る。	平成 21 年度から徴収員 3 名体制で電話による督促、文書連絡、現地調査、相談対応等を行っている。 平成 23 年 1 月から債権回収会社へ徴収業務の委託を開始。 【過年度未収金の比較】 平成 21 年度決算額 143,175,401 円 平成 22 年度決算額 147,137,869 円 平成 23 年度決算額 146,374,341 円 平成 24 年度決算額 145,761,496 円 平成 25 年度決算額 141,383,793 円 <u>平成 26 年度決算額 129,744,217 円</u>	継続  評価 A
D P C に対応した診療の実施 (医事課)	H21 年度	リスクの少ない手術予定の患者に対し、外来にて術前検査を実施し、入院期間を短縮することにより、D P C 評価による診療収入全体の増収が図られる。	院内委員会を中心に、コーディングや診療内容の分析、検討、各科へのフィードバックなどを行っている。 【DPC と従来の出来高比較（再掲）】 H21：158 百万円（5.4%）増 H22：342 百万円（7.8%）増 H23：329 百万円（7.3%）増 H24：347 百万円（7.4%）増 H25：368 百万円（8.2%）増 <u>H26：288 百万円（6.4%）増</u>	継続  評価 A
患者駐車場の確保・整備と料金改定 (施設課)	H21 年度	患者駐車場のスペース確保と整備にあわせて使用料や徴収方法の改定の検討を行い、患者サービスの向上を図る。	H25： <u>駐車料金の改定は、駐車場整備とあわせての検討課題とした。</u> <u>H26：診療科の縮小に伴う駐車場利用者の減少傾向もあるため、状況を勘案しながら改修実施を検討する。</u>  <u>※H27 年 10 月に第二駐車場の 1 台あたりの駐車スペースを拡張し、新たなラインの引き直しを行った。</u>	継続  評価 B
医師住宅跡地の売却及び利活用 (施設課)	H22 年度	売却以外にも利活用方法を検討する。	【駒越西医師住宅跡地】 H22：解体・造成実施 H24：鑑定評価を再実施（鑑定によると、入口道路幅が狭く開発行為ができないため売却困難とのこと。） <u>H26：カルテ庫設置</u> 【迎山医師住宅跡地】 H23：敷地境界面測定測量実施 H24：鑑定評価を実施 <u>H26：10 月 8 日入札を行い売却決定</u>	継続  評価 B

取組項目	実施年度	内容・効果	平成 21 年度以降の取り組み状況	評価
地域医療支援病院 指定を目指した準備の実施 (医事課)	H23 年度	急性期病院としての機能を高め、開業医との連携を強化することで、地域全体の医療の質を向上させ、より良い医療を効率的に提供することができる。	<p>【地域医療支援病院】 H23. 9. 29 承認 H23. 10. 1 指定</p> <p>【ICUの整備】 H24：実施設計 6床（うち感染症用2床）</p> <p>【紹介率】 H21：50.1% H22：40.4% H23：42.4% H24：42.9% H25：44.4% H26：50.4% <u>H26：51.4%</u></p> <p>【逆紹介率】 H21：36.1% H22：65.4% H23：77.3% H24：76.1% H25：84.8% <u>H26：85.4%</u></p>	<p>指定完了</p> <p>評価 A</p>
医師業務の負担軽減 (医事課)	H20 年度	医師事務作業補助者(医療秘書)を配置することにより、継続的に医師業務の負担軽減を図る。	<p>H21 年 3 月医療秘書室を新設 H21 末：11 名 H22 末：12 名 H23 末：11 名 H24 末：15 名 H25 末：17 名 <u>H26 末：17 名</u></p> <p>業務：診断書作成サポート (H22：8,173 件 H23：8,578 件 H24：8,615 件 H25：8,266 件 <u>H26：8,005 件</u>)</p> <p>応援医師の電子カルテ代行入力、院内がん登録等</p>	<p>継続</p> <p>評価 A</p>
看護師の離職防止 (総務課)	H20 年度	慢性的な人員不足による看護職員の負担軽減のために看護補助員の確保を図るとともに、退職予定者にアンケート調査を実施し、退職理由の把握と改善策の検討を行う。 また、院内保育所における機能充実により、働きや	<p>【あいあい保育園】H21. 10. 1 開園 (利用実績)</p> <p>H21：昼 486 名 夜 20 名 計 506 名 (月平均 84 名) H22：昼 2,254 名 夜 217 名 計 2,471 名 (月平均 206 名) H23：昼 3,088 名 夜 220 名 計 3,308 名 (月平均 276 名) H24：昼 3,075 名 夜 113 名 計 3,188 名 (月平均 266 名) H25：昼 3,078 名 夜 141 名 計 3,219 名 (月平均 268 名) <u>H26：昼 3,021 名 夜 27 名 計 3,048 名 (月平均 254 名)</u> <u>(定員) 23 名/日 (平成 27 年 10 月 1 日在籍児童数：23 名)</u></p>	<p>拡大</p>

		すい環境整備に努める。	<b>【看護補助員】</b> H23：49名を委託から直雇用に切替 H24：48名 H25：51人 <u>H26(10月1日現在)：49人</u>	評価 A
--	--	-------------	---	---------

取組項目	実施年度	内容・効果	5 平成21年度以降の取り組み状況	評価
コメディカルの交替勤務体制の導入 (総務課)	H21年度	薬剤科、検査技術科、放射線技術科の3科については現行の当直体制から二交替制へ移行することにより、健康管理の面や時間外勤務縮減等からも有効になる。	<b>【検査技術科、放射線技術科】</b> H21年度から実施  <b>【薬剤科】</b> 22年11月から実施	完了  評価 A
高度医療機器等の計画的整備 (施設課)	H21年度～	地域の基幹病院としての機能を増進させ、医療ニーズや患者サービス向上を進めるとともに患者満足度を高める。	購入計画に基づき、多職種にわたり医療機器の更新等を図り、医療ニーズや患者サービス向上を進めた。 <b>【主な医療器械】</b> H21：画像診断システム、超音波診断装置 H22：血管造影撮影装置、口腔外科デジタル撮影システム H23：手術用顕微鏡システム、4D超音波画像診断装置 H24：注射薬払出装置、全身用コンピュータ断層撮影装置 H25：白内障・硝子体手術装置、生体情報モニター <u>H26:エネルギー供給装置、無停電電源装置、人工呼吸器(集中治療室)</u>	継続  評価 A

<p>患者満足度調査の実施 (医事課)</p>	<p>H21 年度～</p>	<p>患者による医師、看護師、事務等への評価、要望を把握し患者サービス及び経営の改善を図る。平均満足度評価 4 以上(5 段階評価)が確保できるように努める。</p>	<p>患者満足度調査結果  <b>【入院に関する平均満足度】</b>  H21 : 4.33 (うち十分満足 : 44.0%)  H22 : 4.23 (うち十分満足 : 38.7%)  H23 : 4.34 (うち十分満足 : 45.5%)  H24 : 4.35 (うち十分満足 : 45.3%)  H25 : 4.25 (うち十分満足 : 40.1%)  <u>H26 : 4.26 (うち十分満足 : 39.1%)</u>  <b>【外来に関する平均満足度】</b>  H21 : 4.03 (うち十分満足 : 24.9%)  H22 : 4.05 (うち十分満足 : 22.7%)  H23 : 4.09 (うち十分満足 : 27.7%)  H24 : 4.04 (うち十分満足 : 23.1%)  H25 : 4.08 (うち十分満足 : 24.4%)  <u>H26 : 4.08 (うち十分満足 : 25.4%)</u></p>	<p>継続</p> <div style="border: 1px solid black; width: 50px; margin-left: auto; margin-right: auto; padding: 5px; text-align: center;">       評価 A     </div>
-----------------------------	----------------	---	--	--

取組項目	実施年度	内容・効果	6 平成 21 年度以降の取り組み状況	評価
<p>医療情報の発信と市民ボランティアの活用 (総務課)</p>	<p>H21 年度～</p>	<p>区民を対象とした健康や疾病予防等に関する講座を開催し、医療情報の発信を行う。 また、患者サービスの向上のための病院ボランティアは、広報等によりボランティアの増員を図る。</p>	<p><b>【病院ボランティア】</b>  H23 : 組織の見直しを実施  H24 年 9 月から、主に患者来院時の介助等の活動に従事している。現在もホームページ等を通じて、随時募集を行っている。  <b>【市政ふれあい講座】</b>  H21 : 計 5 回 140 名参加 H22 : 計 3 回 122 名参加  H23 : 計 3 回 135 名参加 H24 : 計 2 回 50 名参加  H25 : 計 5 回 403 名参加  <u>H26 : 計 8 回 246 名参加</u>  <b>【市民健康講座】</b>  <u>H26 年 12 月 21 日開講記念講演会開催、平成 27 年 3 月 14 日第 1 回開催</u></p>	<p>継続</p>



			<p>【その他】</p> <p>患者さんのための機関誌『きよかぜ』毎月発行</p> <p>清水区生活情報誌『ベイプレス』へのコラム毎月掲載</p>		評価 A
<p>認定看護師の資格取得推進と看護師のスキルアップ (総務課)</p>	<p>継 続</p>	<p>認定看護師資格取得に必要な経費面や業務体制面での支援を継続的に行い、毎年計画的に確保する。</p>	<p>H21：2名取得 がん化学療法看護、緩和ケア</p> <p>H22：2名取得 皮膚・排泄ケア、脳卒中リハビリテーション</p> <p>H23：2名取得 集中ケア、感染管理</p> <p>H24：2名取得 がん化学療法看護、慢性心不全看護</p> <p>H25：2名取得 認知症看護、がん放射線療法看護</p> <p><u>H26：2名取得 感染管理、透析看護</u></p>	<p>継続</p>	<p>評価 A</p>
<p>集中治療室棟工事の進捗状況について (施設課)</p>	<p>H25年度 ～H26年度</p>	<p>平成27年度からの稼働を目指した整備実施</p>	<p>平成25・26年度の2ヶ年継続事業</p> <p>H25：6月研修棟完成。</p> <p><u>H26：H27年1月に集中治療室棟完成</u></p> <p>平成25年6月に研修棟、平成27年1月に集中治療室棟の建物の工事が完成し、エネルギー供給装置等、高度医療機器を設置し平成27年4月から稼働しております。</p>	<p>完了</p>	<p>評価 A</p>